

# 102年目の大集結

## 創立100周年記念祝賀会

2022年9月23日

ANAクラウンプラザホテル神戸 10階

100周年記念事業関係の様々な内容は、神撫会のホームページ下方「創立100周年事業」から入るページに掲載されています。記念祝賀会に関しては、昨年2022年8月1日から開始した祝賀会申し込み案内だけで、9月23日当日の様子はまだアップされておりませんでした。この神撫台83号が届くころには当日会場で流された動画の一部も含めて神撫会ホームページ最下段の「メンバーサイト(Passwd保護)」内で詳しくご紹介する予定です。

### ■本番を迎えるまでの紆余曲折

2019年の神撫会総会を取り仕切った27・37・47回生から2020年総会を引き継いだのは、28・38・48回生でした。100周年祝賀会を兼ねるということで、祝賀事業委員会の表具委員長・谷口副委員長 の指揮の下、各回生が役割を分担しミーティングを重ねてきた2020年4月に、兵庫県にもコロナの緊急事態宣言が出て、5月に祝賀会延期が決定されました。そして2年間の空白期間を経て2022年5月に第5回ミーティングが開かれ、何もかもが再出発となりました。最終的には28・32・34・36・38・42・48・58・63回生、事務局の方々、校内理事の卒業生他いろいろな方の協力をいただいて9月23日の祝賀会当日を迎えました。

### ■総会から祝賀会へ

コロナへの配慮もあって完全予約、事前入金、固定席方式をとったため、料理も立食ではなく

コースで提供する形になりました。座席にはプログラム、メニューのほか、土産として伍魚福・山中勸さん(高36)よりのおつまみ、100周年記念誌、ミニ校史の冊子、神戸洋菓子ボックスのお菓子、校歌CDの詰め合わせ袋、そして時節柄、携帯消毒液、マスクが置かれました。受付では祝賀会最後の大抽選会のくじ番号付きの名札が配られ、15時にまず神撫会総会がスタートしました。総会の司会谷口享子さん(高32)が総会閉会を告げた後会場は暗転し、久保淳平さん(高63)力作のオープニングムービー(4分35秒)がトップガンのテーマ曲とともに始まりました。コロナ感染対策のため、席を立たなくても退屈しないよう、映像やライブステージを見ながら食事を楽しめるよう準備したプログラムが、子守康範さん(高32)の軽妙な司会で幕開けしたのです。



プログラム

## ■盛大な祝賀会

兵庫縣立第三神戸中學校の初代校長・近藤英也先生の御子孫の近藤様には、100周年記念会館建設にご寄付いただいた上に、ご多忙の中祝賀会にご出席いただいたことの紹介があり、100周年事業推進協議会・玉田敏郎会長(高27)の挨拶、副会長で三輪泰信長田高校PTA会長の乾杯で、食事・歓談タイムになりました。大スクリーンでは、2016年の野球部甲子園出場・2017年のダンス部、吹奏楽部、有志によるポカリダンスの動画が次々に上映され、舞台では大道芸人クラウンKOTA(小谷泰則さん・高42)の楽しいパフォーマンスが、会場の同窓生を巻き込んで練り広げられました。

続いて大スクリーンでは、100周年記念会館アストラホール・部活動紹介の映像が紹介され、池田友彦さん(高18)によるテニス部へのボール寄贈も行わ

れました。そしていよいよ世界的なドルサイナ奏者・藤井浩さん(高41)、ピアノ伴奏・鈴木美穂さん(高45)による演奏が祝賀会に色を添えました。100周年記念グッズのリカちゃん人形やネクタイ、マグカップ、ポロシャツ、ラバーバンド、クリスマス文鎮、藤井さんのCDなどが当たった大抽選会で大盛り上がりした後、マスクをつけたまま三中校歌、長田高校校歌を合唱し、次回開催担当の29・39・49回生代表の来年に向けての抱負と続き、山根尚長田高等学校校長の閉会宣言と同時にジャンボクラッカーが鳴って、18時前にお開きとなりました。

コロナの時期による多少の増減はあったものの、中15回生から高74回生にいたる255名の同窓生が一堂に会して100周年を祝し、次の100年に向けての母校の発展を祈念して、祝賀会は無事終了しました。

